

事後評価シート

コード 12-3-1	事務事業名 公民館保育事業(子と親との学習事業)	所管部課 生涯学習部保谷公民館
---------------	-----------------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 乳幼児を育てている市民が公民館活動に参加できるよう保育を行う。 預けられた乳幼児も地域の中で育ちあうことを学ぶ。	事業の区分 <input type="checkbox"/> 総合計画 <input type="checkbox"/> 行革項目 <input type="checkbox"/> その他の事務事業
	実施内容、実施方法 主催講座での保育の実施 自主グループ活動の保育の実施 実費負担としておやつ代を徴収	根拠法令等 公民館の設置及び運営に関する基準、同告示、西東京市公民館保育室運営要綱、西東京市公民館公費保育要綱
	事業開始時期 1972 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

評価指標の設定	活動指標名 保育付き主催講座開催数及び自主G活動日数	活動指標の考え方(定義) 公民館での学習活動に参加できた状況
	保育室運営会議開催数	公費で学ぶ意味の学習と保育の状況の確認
	成果指標名	成果指標の考え方(定義)
	1次 受講者数	1次 保育付講座・自主グループで公費保育を受けた人の数
	1次 保育人数	1次 預かった乳幼児の数
	2次	2次

		単位	15年度	16年度	17年度	18年度
事務事業データ	事業費(A)	千円	7,357	7,572	8,133	9,021
	国庫支出金					
	都支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源		7,357	7,572	8,133	9,021
	所要人員(B)	人	0.48	0.65	0.78	0.78
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	3,971	5,413	6,384	6,384
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	11,328	12,985	14,517	15,405
	単位当たりコスト (E)=(D)/ (活動指標 +)	千円	22	23	26	#DIV/0!
歳入	千円					
活動指標	目標値				437	470
	実績値	回	469	451	452	
活動指標	目標値				117	
	実績値	回	57	117	117	
1次成果指標	目標値					
	実績値	人	3,724	3,630	4,078	
1次成果指標	目標値					
	実績値	人	3,619	3,473	3,792	
2次成果指標	目標値					
	実績値					

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	主催講座の参加者からは、初めて子供を預ける体験をとおして、自らの子と向き合うきっかけができたという評価を得ることが大変多い。自主グループにおいても、毎年予算限度のサークルが登録している。
	26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	西東京市と同様の運営をしている市(東京都公民館連絡協議会加盟16市)においても、同様のサービスを行っている。
	運営上の制約条件・外部要因等	所要人数の変化は、16年度から保育担当会議(職員と保育嘱託員の保育室運営協議のための会議)が認められ、17年度からは、保育室オープンデーの試行に伴い事務量が増加したため

コード 12-3-1	事務事業名 公民館保育事業(子と親との学習事業)	所管部課 生涯学習部保谷公民館
---------------	-----------------------------	--------------------

【事業所管部評価】

検証項目	選択基準	ランク	選択理由、特記事項等
1 目的の適切さ・目標	目的の妥当性	5	5 予算の範囲内で、育児をしながら学びたい、市民へ機会を提供している。
	目標の妥当性	4	
	緊急性	4	
2 市が関与する必要性	法的義務性	2	2 安定して、持続的な保育を保证するためには、公が実施することが必要である。
	必要性	2	
	民間との役割分担	4	
3 内容の適切さ	ニーズ	3	3 毎回、保育定数に近い応募がある。保護者の権利のみが充足される一時預かりでない、子供の成長が見込める事業である。
	規模・方法の妥当性	3	
	公平性	4	
4 実施手段の適切さ	有効性	4	4 保育員も、地域での子育てに意欲的に取り組む者が多く、預ける市民と預かる職員の連携が相乗効果を生んでいる。
	効率性	2	
	独自性	5	
合計		42	

	評価結果	判断理由、説明等
総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>保育付講座に対するニーズは高く、地域での学びを求めている保護者にとっては、魅力的なものであり、継続されるべき事業である。一方、親の育児からの解放が主な理由の「一時保育」を求める声や趣味・教養講座・サークル等への保育を求める声があがることもあるが、預けられる乳幼児の人権と公費で学ぶ意味については、社会教育の理念に照らして、該当する市民と十分話し合っていきたい。</p> <p>また、自主サークルへの公費保育に関して、特定のサークルが永年に亘って支援されることのないよう、指導・助言をしていきたい。そのためにも、公民館保育室のPRに努めていきたい。</p>

18年度における改善点	<p>17年度から試行実施している「保育室オープンデー」は、保育予算の範囲内での実施が求められている。子育て支援事業である「オープンデー」と保育事業との混同が心配である。今後同事業のニーズが高まった場合の方途を今年度中に検討・協議の必要がある。</p> <p>保護者からは、おやつ代(実費)の負担は求めている。</p>
-------------	---

二次評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>・子育ての世代に、公民館が学習の機会を提供することは重要なことである。市民ニーズも過去の保育付き講座受講者数、保育人数等から見て高いと言える。</p> <p>・一方、別の側面では、一部利用者へのサービス提供と見る考えもあり、将来的には、受益者負担とすること等について十分検討していく必要がある。</p>
------	---	--

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業については、事業名から事業内容が想定されにくいので、予算の事業名を変更することも検討されたい。</p> <p>また、本事業だけでなく公民館実施の事業全体について、参加者の固定化を防ぎ、庁内の類似事業と整理統合のうえ、公民館事業のあり方を検討する必要がある。その上で、他課の事業同様、受益者負担の導入についての検討も必要である。</p>
--------	---	---